

8月 すこやか

令和4年8月1日（月） 文責：青砥 眞由美

7月は曇りや雨で湿度が高く、スッキリしない天気の日が多かったように思いますが、8月は夏を満喫できると良いですね。現在は全国的に制限が緩和されていることから、花火大会などの夏のイベントが開催される地域が増えています。感染対策を取りながら花火や屋台、浴衣などの日本ならではの文化を楽しんで欲しいと思います。



8月の夏休み特別療育

～対象のお子さんにつきましては、予定票(ピンク色の用紙)のご確認をお願いします～

◆**夏祭り買い物学習**:玩具のお金でおつりを自分で計算し、やりとりをしながら夏祭りの経験をします。

※未就学児のお子さんも夏祭りの経験をして欲しいと思っています。賑やかな雰囲気をつくるため10人位のグループで実施します。

◆**書道**:書道家の小林 聖鳳(小林 徹)さんに来て頂き、半紙より大きい紙を使い、大きな字を一文書くなど、いつもとは違った書道を楽しみます。

◆**ドキドキスタンプラリー**:7月からこの日に向けてお化け作りをし、盛り上がりながら制作を楽しんでいた子ども達です。クイズやじゃんけんをしてスタンプを押してもらいコースを回ります。

未就学児の保護者お茶会をしました（14日）

3名の保護者の方に参加頂きました。今回もご家庭でお手伝い表を活用されている方に話をさせていただきました。その他に特別支援学級在籍についての話や、3歳からの感情マネジメント絵本「いらいらばいばい」が話題になりました。支援センターでも絵本を購入しましたので、関心のある方は声を掛けて下さい。子育てや家庭の話も盛り上がり、「いろいろな情報が聞けて勉強になりました」という感想もありました。次回は9月14日（18時～）に茶話会を予定していますので、是非ご参加下さい。

特別支援学級についての説明会を実施しました

発達支援センターに通所している4、5歳児の保護者の方を対象に、教育委員会 学校教育課主幹の天野 健治氏に特別支援学級についての説明をして頂きました。

特別支援学級の設置について詳しく教えていただき、就学に向けて、通常学級と特別支援学級のどちらに在籍をしていくかを考える機会となりました。引き続きお子さんの様子を見ながら、10月の末頃までに保護者の方に在籍について決めてもらう流れになっています。

■8月が誕生月のおさんは、今月中に受給者証の提出をお願い致します。